

活動日	場所・時間	活動内容等
12日(日) 集合 9:30	岩槻城址公園 第3駐車場 (元荒川側) 東武特急ロマンスカー 「きぬ号」展示広場	○自然観察 『岩槻城址公園で早春の自然観察をしよう』 ・持ち物：使い慣れた双眼鏡があれば、お持ちください。 <b>※申し込みは、3月1日(水)までに。</b>
18日(土)	第1～3集会室 14:00	○電子工作 「脱出ゲームづくり」 リング状の電極に自由に変形させた導線を通して、接触しないようにゴールまですり抜けさせるゲームです。一瞬でも電極が導線に触れるとブザーが鳴り、ランプが光るエキサイティングなゲームです。 ・持ち物：ドライバー(プラス) 揃わない方は、事務局でお貸しします。 <b>※申し込みは、2月23日(木)までに。</b>

## ○アルデバラン食の観察

### ～シリウス分団～

1月9日、団員13名、保護者等15名、計28名が参加してアルデバラン食の観察会が開催されました。観察会の前に、集会室で加藤分団長から星食(せいしょく)についての事前指導がありました。満月前の月がおうし座の1等



星アルデバランを隠す現象を「アルデバラン食」という、低学年の団員にもわかるように映像で説明していただきました。

実際のアルデバラン食は、9日から10日にかけてですので、屋上では、満月前の月や金星、アルデバランを観察しました。今回の観察会は、参加者が少なかったため、ほとんどマンツーマンでの指導になりました。高学年の団員が低学年の団員にヒントを合わせてあげるなどやさしく接している姿がみられました。

アルデバラン食は、10日0時1分頃に月の暗い縁にアルデバランが潜入して隠れはじめ、



月の明るい縁から出現したのが1時9分頃でした。肉眼では月が明るすぎて見えづらかったようです。実際に

アルデバラン食を見た方や撮影した方は、後で教えてください。

今回の観察会は、尾崎、小田切、神田、山岸の各リーダーにお世話になりました。毎回ご支援ありがとうございます。

## ○エ作「ミウラ折りをマスターしよう」

1月28日、団員44名、保護者等37名、計81名が集いました。今回は、宇宙劇場高橋洋子先生を中心に、リーダー達が子ども達の活動をサポートしてくれました。最初に高橋先生から、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の三浦公亮名誉教授が



考案した「ミウラ折り」について説明がありました。(ミウラ折りは、長方形を対角線の方向に引っ張った

り、押し戻すだけで即座に開閉ができるので、人工衛星の太陽電池パネルなどに応用されている。)次に、実際に折ってみました。最初は、B4の型紙です。折り方の手順通りに折っていくと、全体をたたみ、すぐ開くことができました。次は、A4サイズです。折癖があまいとすぐ開けません。しっかりと折癖をつけると大丈夫でした。団員たちは、何度も開いたり、閉じたりして遊んでいました。

後半は、月球儀づくりです。型紙を丁寧にはさみで切って、両面テープや糊で接着して組み立てれば終了です。最後ののり付けと組み立ての所が



【月球儀】

少し難しかったようですが、全員、月球儀を完成させました。さすがYACの団員たちです。宇宙少年団では、ミウラ折りのアイデアコンテストが開催されています。皆さんもオリジナルな折り方や活用方法にチャレンジしてみてください。

## ☆<小惑星> その名は 「相森(おおもり)中学校」

長野県須坂市の相森(おおもり)中学校が命名権を持つ小惑星が「Omoric hukaku」(相森(おおもり)中学校)国際天文学連合(IAU)から承認されました。相森中学校は、2006年、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究員の中島厚さんが同校のOBだった縁で、伊那市のJAXA観測所で行っていた小惑星探査に参加していました。撮影した画像を解析したところ、15個が新発見と判明しました。このうち5個の命名権を得ましたが、命名されずそのままになっていました。そこで、同校の創立70周年記念事業の一環で、生徒会で名称を募集し、今回の命名となりました。残る4小惑星の名称も、順

次承認される可能性が高いといわれています。学校名がついた小惑星が宇宙をとび回っているなんてすごいですね。

## ☆3月の星空カレンダー

- 1日(水) 月と金星・火星が並ぶ
- 2日(木) 月と火星が並ぶ(海王星が合※)
- 5日(日) 上弦、啓蟄
- 7日(火) 水星が外合※
- 12日(日) 満月
- 14日(火) 月と木星が並ぶ
- 20日(月) 春分の日
- 21日(火) 下弦、月と土星が並ぶ(明け方)
- 25日(土) 金星が内合※
- 28日(火) 新月

※内惑星(水星、金星)が地球から見て、太陽と同じ方角になること。

内合:地球—内惑星—太陽と並んだ時。

外合:地球—太陽—内惑星と並んだ時。

外惑星(火星、木星、土星)が地球から見て、

合:太陽方向にきて、地球—太陽—外惑星と並んだ時。

衝:太陽の反対方向にきて、太陽—地球—外惑星と並んだ時。

## ☆ 惑星情報

金星は、上旬は、西の空で輝き、その後、観察が不適。

火星は、上旬は、うお座。東へ移動して、中旬は、おひつじ座に移る。木星は、上旬に20時頃、下旬で19時頃東の空に昇る。

土星は、いて座で、夜半過ぎに南東の空に昇る。

## 平成29年4月の活動予定

- 15日(土)「春の星座と木星」
- 23日(日)「春の自然観察」

## 平成29年度の会費納入について

平成29年度の会費納入については、3月下旬に送付する支部通信4月号でお知らせします。3月中には振り込まないでください。